

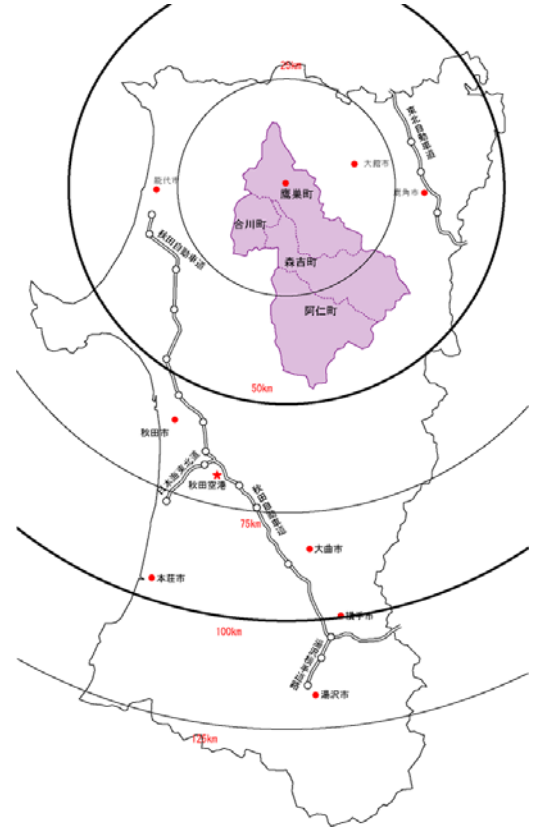
1. 地域の現況

1－1. 立地及び自然条件

(1) 位置及び面積

本圏域は、秋田県の北部中央に位置する面積 1152.5 平方 km の地域で、秋田県全体の約 10% を占めます。しかし、山林等の占める比率が高いため、可住地面積は全体の 16% 程度の約 189 平方 kmにとどまっています。

東は大館市・鹿角市、比内町、南は秋田市に隣接しているほか、西は二ツ井町を挟んで能代市に近接するなど、県内の主要都市に近く、圏域の中心である鷹巣町中心部からの距離は、大館市が約 17 km、能代市・鹿角市が約 30 km、県都秋田市までは約 60 km となっています。



図表 本圏域の位置

図表 面積及び人口密度の状況

	人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)	可住地 面積 (km ²)	可住地 人口密度 (人/km ²)	可住地 面積比率 (%)
鷹巣町	21,818	325.9	66.9	79.4	274.7	24.4
森吉町	7,806	341.9	22.8	46.3	168.5	13.5
阿仁町	4,443	371.9	11.9	26.6	166.9	7.2
合川町	7,983	112.8	70.8	36.5	218.8	32.3
4町計	42,050	1,152.5	36.5	188.8	222.7	16.4
秋田県計	1,189,279	11,612.1	102.0	3,154.5	377.0	27.2

(2) 自然条件

本圏域の南部は森吉山をはじめとする出羽山地の山々が連なっており、圏域の大半は山林となっています。圏域を東西に貫流する米代川と出羽山地の山々に源を発する阿仁川、小阿仁川の中流部は鷹巣盆地と呼ばれる盆地地形となっており、この盆地とこれらの河川流域に市街地や集落が点在しています。

気候は内陸型の盆地気候で、年較差が激しく、山間部は降雪量も多くなっています。

また、本圏域は秋田杉の山地であるほか、森吉山周辺は県立自然公園に指定されているなど、豊かな自然環境の残る地域といえます。



図表 圏域の状況

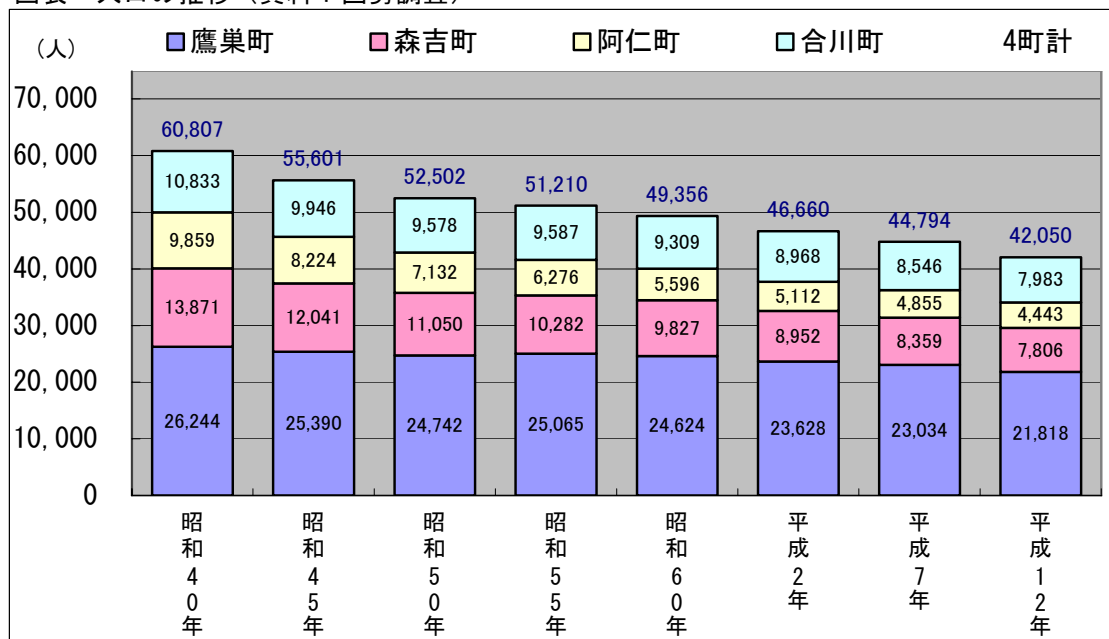
1-2. 人口・世帯

(1) 人口・世帯数の推移

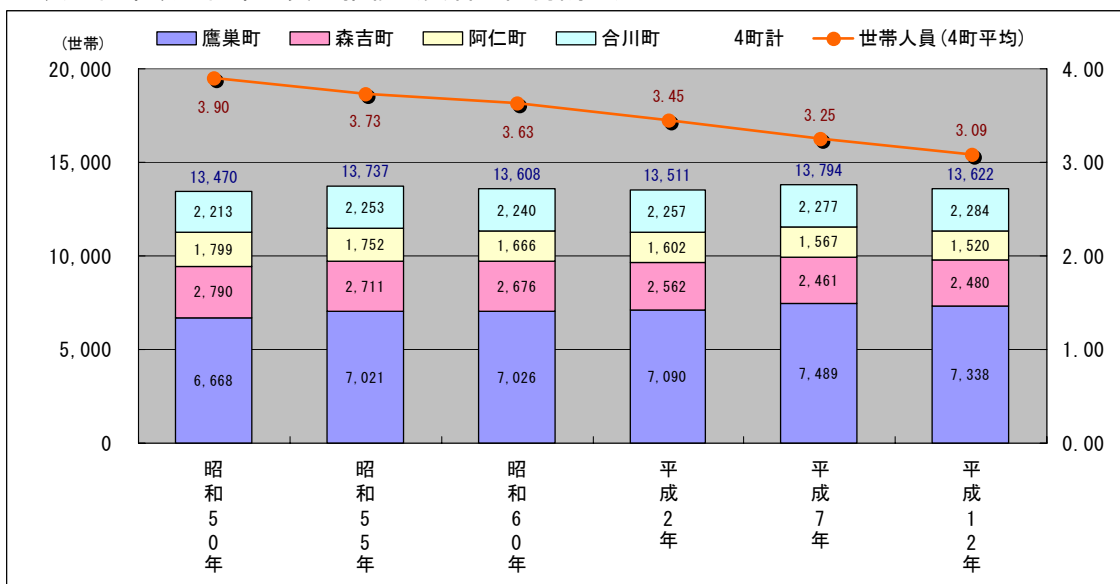
平成12年国勢調査における本圏域の人口は42,050人で、鷹巣町が全体の過半数を占めます。人口の推移をみると、圏域人口は減少傾向にあり平成2年から12年の10年間で約10%の人口減となっています。これは県平均の3.1%を大幅に上回っており、急速に本地域の人口減少が進んでいることを示しています。

世帯数は13,500世帯前後で推移しており、25年間ほぼ同じ水準となっています。世帯人員は昭和50年の3.90人から3.09人へと25年間で約0.8人減少しています。

図表 人口の推移（資料：国勢調査）



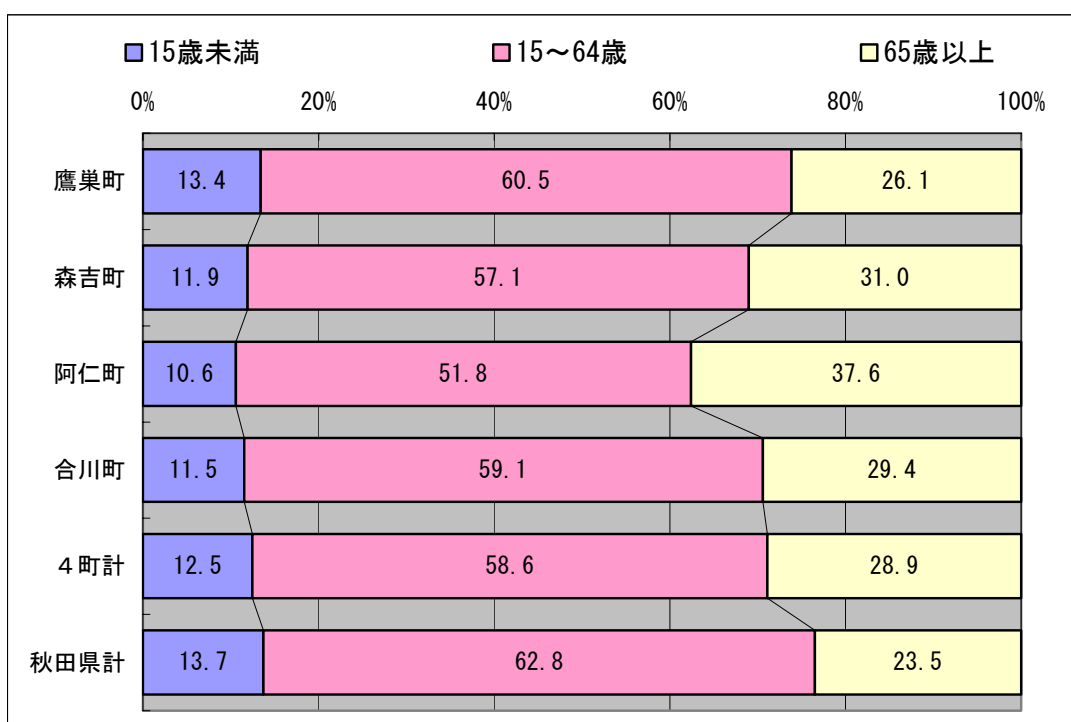
図表 世帯数と世帯人員の推移（資料：国勢調査）



(2) 年齢 3 区分別人口

平成 12 年国勢調査における年齢別人口をみると、年少人口(15 歳未満)11.2%、生産年齢人口(15～64 歳)52.9%、老年人口(65 歳以上)26.0%となっており、少子高齢化が県平均以上に進んでいることを示しています。老年人口比率は圏域南部で高い傾向があり、阿仁町では 37.6%とすでに人口の 3 人に 1 人が 65 歳以上の高齢者となっています。

図表 年齢 3 区分別人口構成（資料：国勢調査）

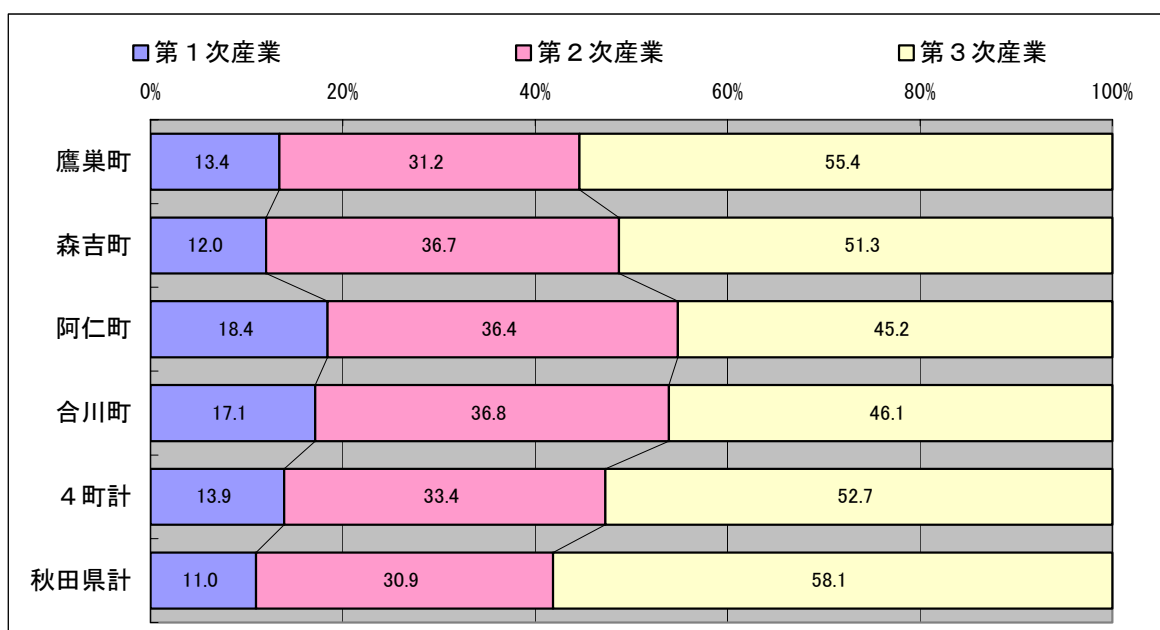


(3) 就業人口

本圏域の産業構造を平成 12 年国勢調査における産業 3 分類別就業人口構成で見ると、第 1 次産業と第 2 次産業の比率が県平均に比べ高く、第 3 次産業の比率が低いという特徴がみられます。特に阿仁町及び合川町では第 1 次産業の比率が高く、第 1 次産業と第 2 次産業の合計が過半数を超えています。

しかし、近年の推移をみると、第 1 次産業の減少が進んでおり、産業のソフト化が進行していることを示しています。

図表 産業 3 区分別人口構成（資料：国勢調査）



1-3. 産業

(1) 農業

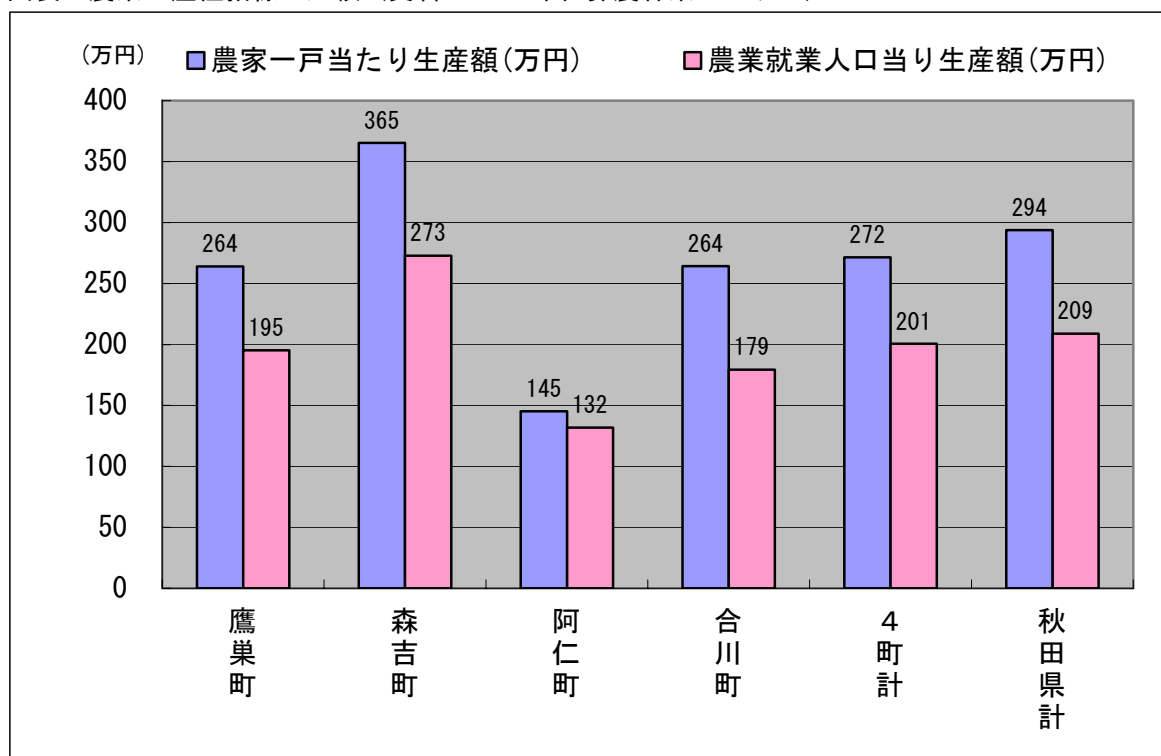
本圏域においても農業離れが進んでおり、平成2年から12年までの10年間で、農家数は38.0%、農業就業人口は27.4%、農業粗生産額は32.0%減少しています。

農家1戸当り、農業就業人口1人当りの生産額はほぼ県平均と同水準となっていますが、町別にみると森吉町では生産額が高い一方、阿仁町は大きく圏域平均を下回っています。

図表 農業指標の状況（資料：世界農林業センサス）

		鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計
平成2年	農家数(戸)	2,211	1,102	547	1,182	5,042
	農業就業人口(人)	2,653	1,199	547	1,428	5,827
	農業粗生産額(千万円)	580	285	86	298	1,249
平成7年	農家数(戸)	2,016	865	493	1,002	4,376
	農業就業人口(人)	2,451	1,025	549	1,180	5,205
	農業粗生産額(千万円)	528	286	65	257	1,136
平成12年	農家数(戸)	1,489	602	317	719	3,127
	農業就業人口(人)	2,014	807	349	1,060	4,230
	農業粗生産額(千万円)	393	220	46	190	849
	農家一戸当たり生産額(万円)	264	365	145	264	272
	農業就業人口当り生産額(万円)	195	273	132	179	201
H2-12 増減率	農家数(%)	-32.7	-45.4	-42.0	-39.2	-38.0
	農業就業人口(%)	-24.1	-32.7	-36.2	-25.8	-27.4
	農業粗生産額(%)	-32.2	-22.8	-46.5	-36.2	-32.0

図表 農業生産性指標の比較（資料：2000年世界農林業センサス）



(2) 林業

秋田杉の産地である本圏域は林家が多く、農家林家含めてほぼ農家と同数の3,066世帯の林家がありますが、民有林面積は狭く、小規模林家が多数を占めています。林家数は平成2年から12年の10年間はほぼ横ばいで、鷹巣町や阿仁町では増加しています。

森吉町や阿仁町では天然林、特に広葉樹林が占める比率が半数以上と高いのに対し、鷹巣町や合川町では人工の針葉樹林の占める比率が2/3～3/4と高くなっています。また、森吉町・阿仁町の圏域南部では国有林の占める比率が62～70%と高いという特徴がみられます。

図表 林家及び林野面積の状況（資料：世界農林業センサス）

		鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計
平成2年	林家数(戸)	1,465	630	600	377	3,072
	林野面積(ha)	24,647	29,755	34,539	7,667	96,608
	林野率(%)	75.6	87.0	92.9	68.0	83.8
平成12年	林家数(戸)	1,512	513	670	371	3,066
	林野面積(ha)	24,641	29,553	34,530	7,632	96,356
	林野率(%)	75.6	86.5	92.8	67.7	83.6
H12年1林家当り林野面積(ha)		16.3	57.6	51.5	20.6	31.4

※林家数は1ha以上の山林を保有する世帯

図表 林野面積の内訳（資料：秋田県農林水産統計年報 平成13-14年）

		鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計
実数 (ha)	林野面積	24,655	29,556	34,530	7,632	96,373
	森林面積	24,600	29,489	34,445	7,627	96,161
	樹林地	24,507	29,478	34,274	7,579	95,838
	人工林	16,436	11,436	14,671	5,745	48,288
	針葉樹	15,309	11,398	14,529	5,675	46,911
	広葉樹	1,127	38	142	70	1,377
	天然林	8,071	18,042	19,603	1,834	47,550
	針葉樹	437	2,913	814	122	4,286
	広葉樹	7,634	15,129	18,789	1,712	43,264
	その他	93	11	171	48	323
	森林以外の草生地	14	3	0	0	17
	林野面積	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	森林面積	99.8	99.8	99.8	99.9	99.8
構成比 (%)	樹林地	99.4	99.7	99.3	99.3	99.4
	人工林	66.7	38.7	42.5	75.3	50.1
	針葉樹	62.1	38.6	42.1	74.4	48.7
	広葉樹	4.6	0.1	0.4	0.9	1.4
	天然林	32.7	61.0	56.8	24.0	49.3
	針葉樹	1.8	9.9	2.4	1.6	4.4
	広葉樹	31.0	51.2	54.4	22.4	44.9
	その他	0.4	0.0	0.5	0.6	0.3
	森林以外の草生地	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
実数	経営形態別					
	国有	11,490	20,718	21,361	3,086	56,655
	公有	3,066	1,927	2,011	772	7,776
構成比	経営形態別					
	国有	46.6	70.1	61.9	40.4	58.8
	公有	12.4	6.5	5.8	10.1	8.1
	私有	41.0	23.4	32.3	49.4	33.1

(3) 工業

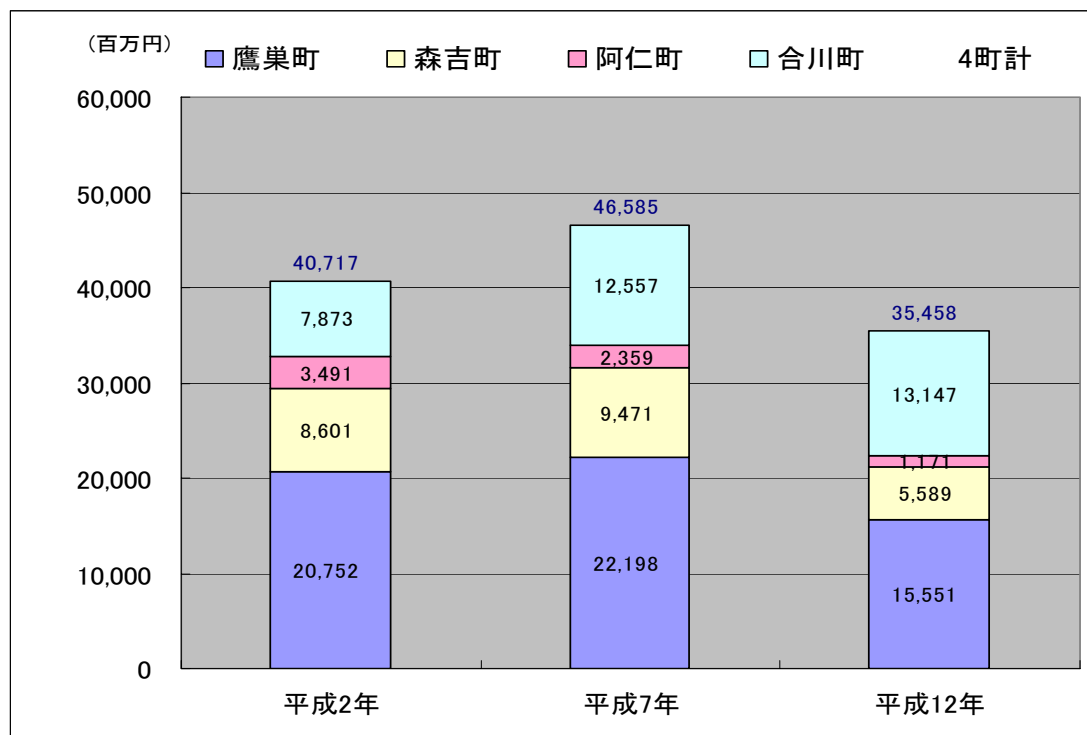
農業同様、工業指標も減少傾向にあり、平成2年から12年までの10年間で事業所数は27.2%、従業者数は31.7%、製造品出荷額は12.9%の減少となっており、いずれも県平均を大幅に下回っています。

町別にみると、鷹巣町・阿仁町・森吉町における工業の衰退が激しい一方、合川町では事業所数及び従業者数は減少しているものの、製造品出荷額は67%増加しています。

図表 工業指標の推移（資料：工業統計）

		鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計	秋田県計
平成2年	事業所数(箇所)	110	46	20	37	213	3,875
	従業者数(人)	2,458	1,056	538	1,026	5,078	115,913
	製造品出荷額(百万円)	20,752	8,601	3,491	7,873	40,717	1,502,347
平成7年	事業所数(箇所)	101	47	21	30	199	3,680
	従業者数(人)	2,158	944	456	964	4,522	105,239
	製造品出荷額(百万円)	22,198	9,471	2,359	12,557	46,585	1,673,299
平成12年	事業所数(箇所)	75	38	16	26	155	3,194
	従業者数(人)	1,612	746	258	850	3,466	92,833
	製造品出荷額(百万円)	15,551	5,589	1,171	13,147	35,458	1,707,029
平成12年	人口当り製造品出荷額	71.28	71.60	26.36	164.69	84.32	143.53
H2-12 増減率	事業所数(%)	-31.8	-17.4	-20.0	-29.7	-27.2	-17.6
	従業者数(%)	-34.4	-29.4	-52.0	-17.2	-31.7	-19.9
	製造品出荷額(%)	-25.1	-35.0	-66.5	67.0	-12.9	13.6

図表 製造品出荷額の推移（資料：工業統計）



(4) 商業（小売業）

本圏域における小売業も落ち込みが激しく、商店数、従業者数、年間商品販売額の各指標は平成3年から11年の8年間で15%前後減少しています。

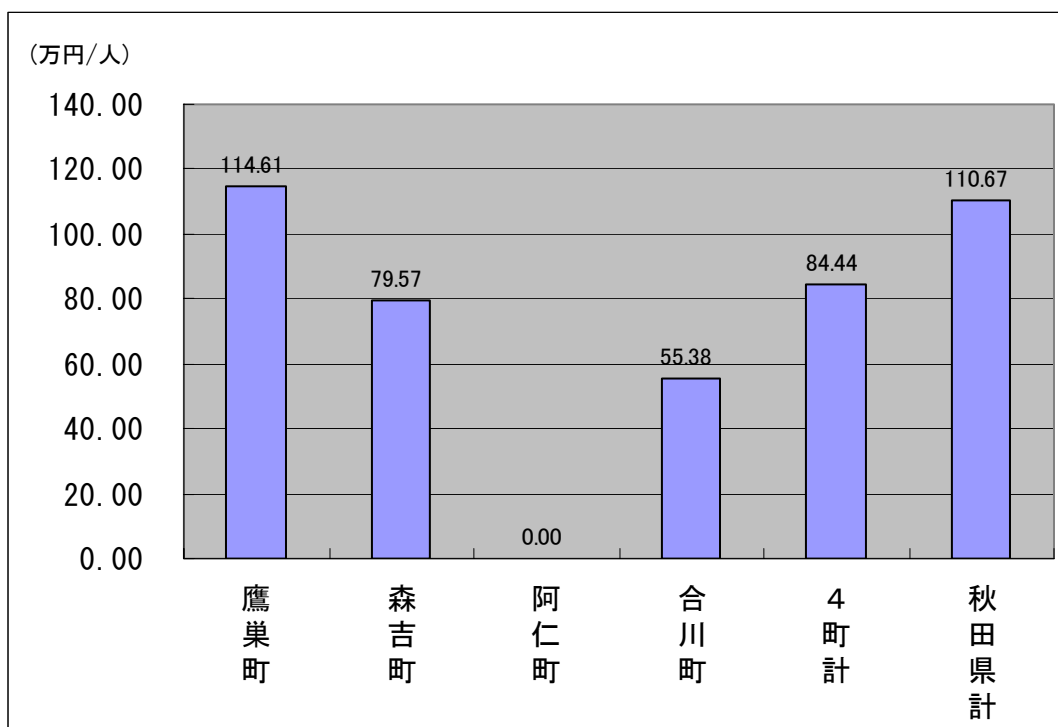
町別にみると、鷹巣町は人口一人当りの商品販売額が県平均を上回っており、周辺自治体からも消費者を集めていることを示しています。

図表 商業指標の推移（資料：商業統計）

		鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計	秋田県計
平成3年	商店数(店)	424	158	103	128	813	19,909
	従業者数(人)	1,703	466	248	384	2,801	77,178
	年間商品販売額(千万円)	2,665	720	254	457	4,096	123,186
平成6年	商店数(店)	393	141	96	112	742	18,484
	従業者数(人)	1,652	436	234	367	2,689	76,820
	年間商品販売額(千万円)	2,767	682	308	527	4,284	133,726
平成9年	商店数(店)	375	121	-	108	604	17,300
	従業者数(人)	1,509	363	-	365	2,237	75,532
	年間商品販売額(千万円)	2,877	681	-	524	4,082	142,785
平成11年	商店数(店)	366	125	84	103	678	17,000
	従業者数(人)	1,477	419	178	350	2,424	79,530
	年間商品販売額(千万円)	2,588	647	-	463	3,698	133,817
	売場面積(m ²)	25,278	8,109	-	5,413	38,800	1,495,406
平成11年	人口当り商品販売額(万円/人)	114.61	79.57	-	55.38	84.44	110.67
H3-11 増減率	商店数(%)	-13.7	-20.9	-18.4	-19.5	-16.6	-14.6
	従業者数(%)	-13.3	-10.1	-28.2	-8.9	-13.5	3.0
	年間商品販売額(%)	-2.9	-10.1	-	1.3	-9.7	8.6

※阿仁町の平成9年及び11年のデータは統計上の秘匿のためデータがないものがある。

図表 人口一人当たり商品販売額の比較（資料：平成11年商業統計）



※阿仁町は統計上の秘匿のためデータなし

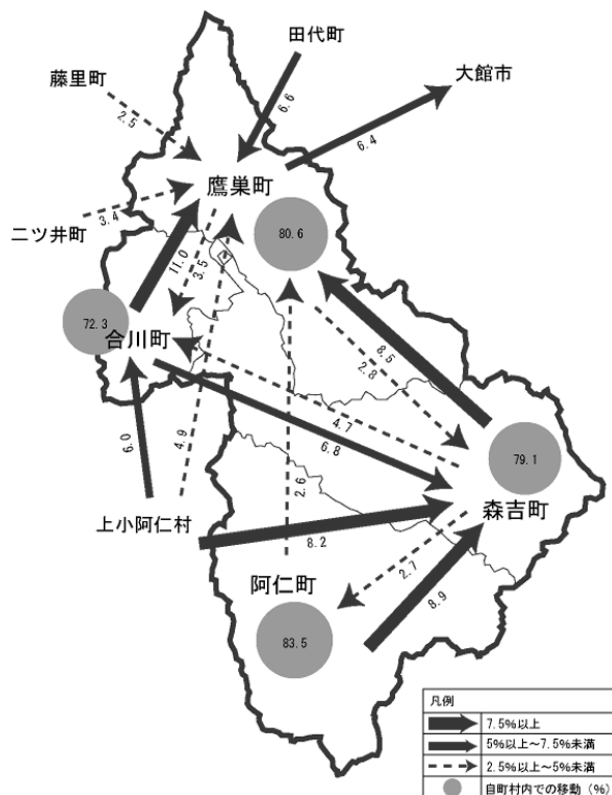
1－4．圏域構造

(1) 通勤・通学流動

平成 12 年国勢調査で本圏域の通勤・通学流動の状況をみると、通勤流動では居住地で働く人が 70～80％程度と多く、また、鷹巣町から大館市などの流動はあるものの、全体として圏域外への通勤が少ないという特徴がみられます。圏域内での流動をみると、合川町・森吉町から鷹巣町、阿仁町から森吉町といった動きが多くなっています。

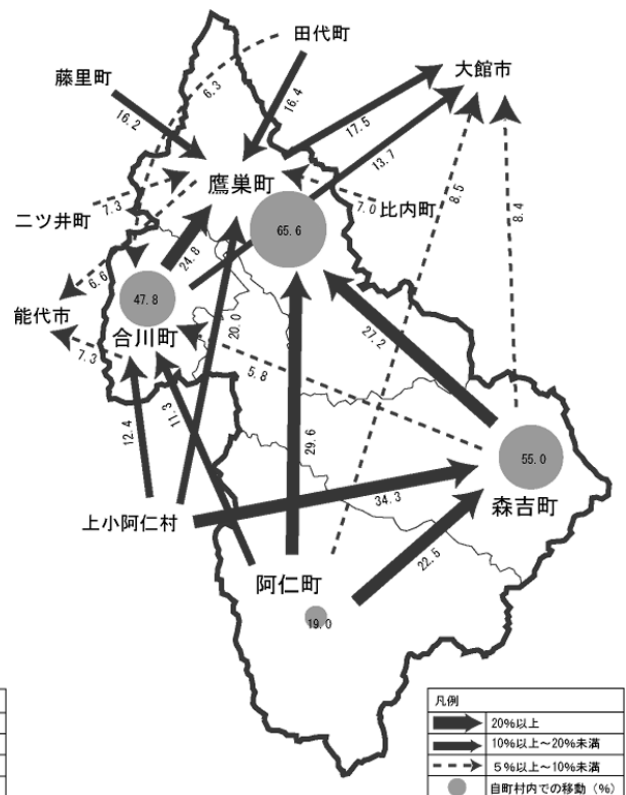
通学流動についても鷹巣町や森吉町、合川町を中心に圏域内での相互流動が多くなっていますが、大館市や能代市などの圏域外への流動も通勤に比べると多くなっています。

図表 通勤流動（平成 12 年国勢調査）



※2.5%未満は非表示

図表 通学流動（平成 12 年国勢調査）



※5.0%未満は非表示

(2) 買い物流動

消費活動に伴う圏域内外の人の動きをみると、最寄り品では鷹巣町で約60%、森吉町で約50%、合川町で約40%の人が居住地で買い物しています。また、隣接する大館市へ買い物に行く人の比率も18.5~30.1%と多くっており、本圏域が大館市の商圈となっていることが分かります。

買廻り品についてはさらに大館市の比率が高くなっており、圏域住民の半数近くの人が大館市へ買い物に行っています。また、買廻り品では森吉町・阿仁町などの圏域南部を中心に秋田市方面へ買い物に行く人も多いほか、合川町や鷹巣町などの圏域北部では能代市への買い物もみられます。

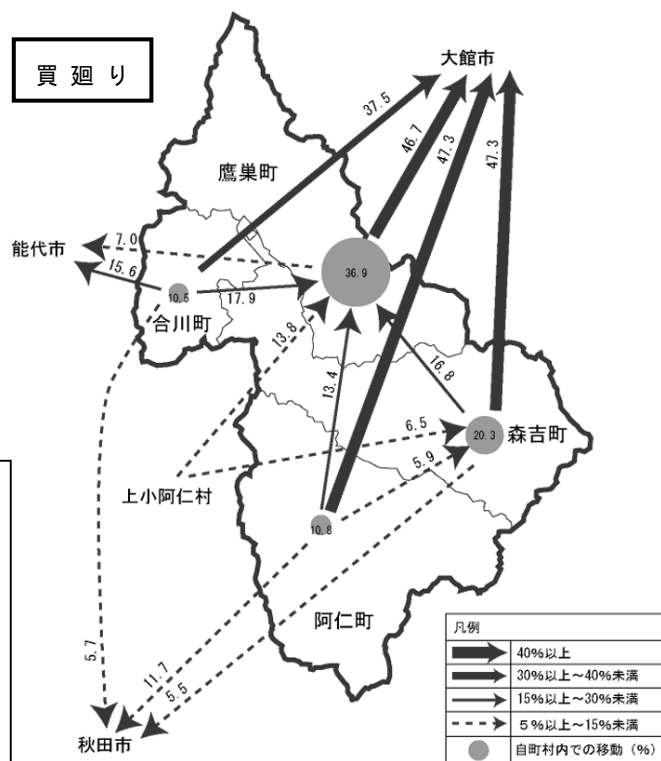
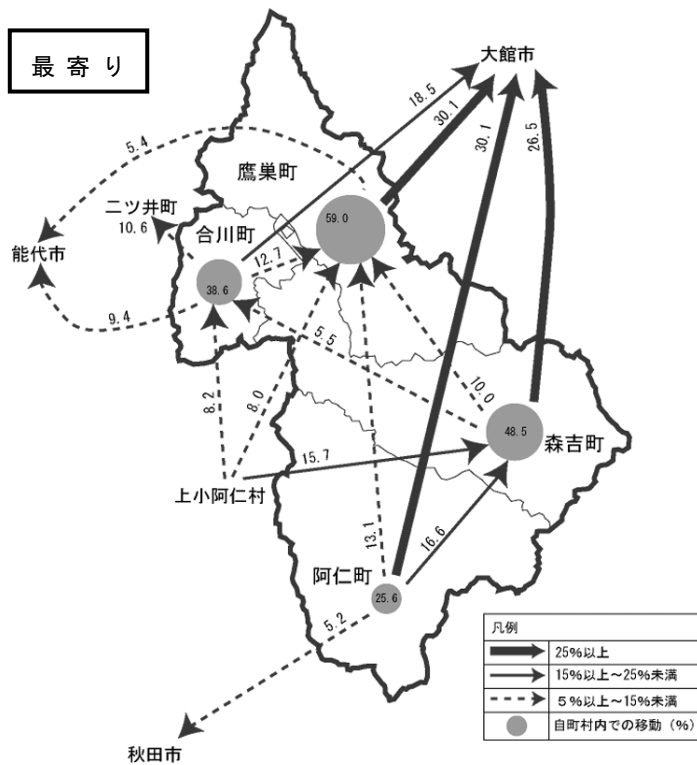
最寄り品：「生鮮食料品」「その他の食料品」「日用雑貨品」「下着・肌着」の4品目

買廻り品：「電気器具」「家具・インテリア」「薬・化粧品」「書籍・文具」「玩具」「洋品」「洋服」

「寝具」「高級衣料」「くつ・はきもの」「時計・めがね・カメラ」「かばん・袋物」「贈答品」の13品目

図表 消費購買行動の状況

(資料：平成13年度秋田県消費購買動向調査報告書)



1－5．交通

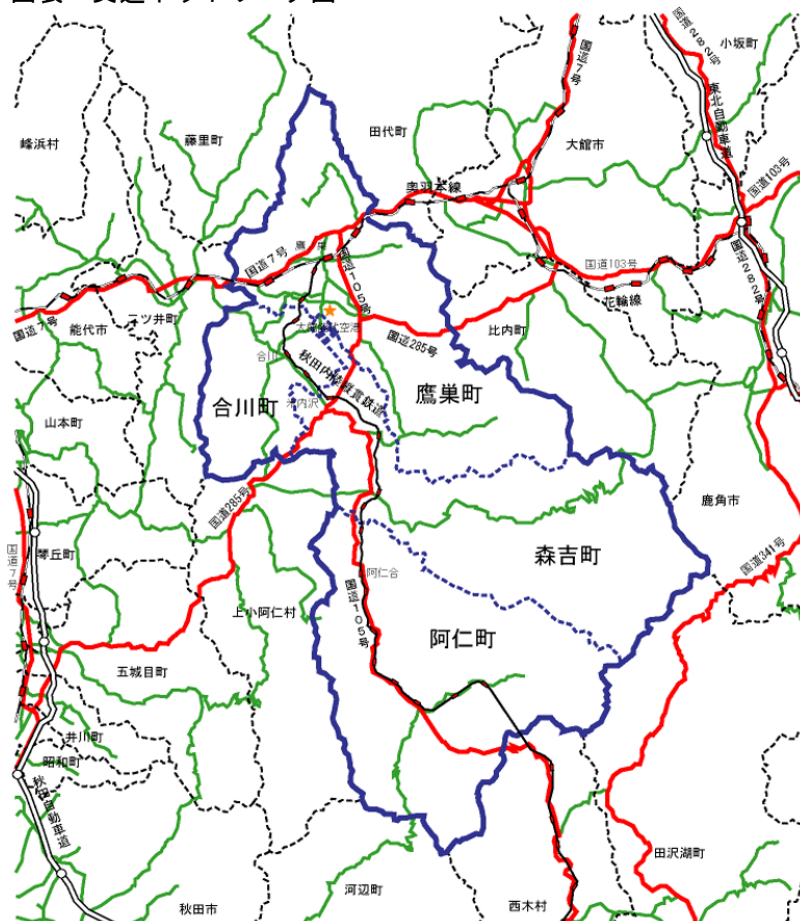
(1) 道路交通網

本圏域は、鷹巣町を起点として、森吉町、阿仁町とを結ぶ国道 105 号、合川町とを結ぶ主要地方道鷹巣川井堂川線が圏域内連携のための幹線となっており、そのほか、大館市と能代市を結ぶ国道 7 号、森吉町で国道 105 号から分岐し、上小阿仁村とを結ぶ国道 285 号が圏域外への主要幹線として機能しています。本圏域周辺では西に秋田自動車道、東に東北自動車道が供用されていますが、最寄りインターチェンジまでは 30 km 程度の距離があり高速道路の利用利便は高くありません。

公共交通については、鷹巣町内を東西に奥羽本線が横断しているほか、鷹巣駅を起点として合川町、森吉町、阿仁町を結びながら角館に至る秋田内陸縦貫鉄道が圏域を縦貫しています。バス路線は鷹巣を起点として合川町方面を結ぶ路線や、森吉町、阿仁町方面を結ぶ路線が設定されていますが、こうした公共交通は自動車の普及や人口の減少に伴い利用者も減少しています。

また、鷹巣町と合川町との境界には平成 10 年に開港したあきた北空港があり、東京羽田便 2 往復と大阪伊丹便 1 往復が運行されていますが、冬期を中心に搭乗者数が伸び悩んでいます。

図表 交通ネットワーク図



1－6．公共施設の整備状況

(1) 道路・橋梁

市町村道の改良率は 72.0 %と類団平均の 43.8 %を大幅に上回っていますが、舗装率は 63.7 %で、類団平均の 68.0 %を下回る水準となっています。

地域別にみると鷹巣町や森吉町で整備率が高い反面、阿仁町・合川町の整備率が低くなっています。

図表 市町村道・橋梁の整備状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調）

	鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計	類団平均 都市Ⅰ-2
道路実延長 (km)	289.7	178.2	138.9	224.7	831.5	621.3
改良済延長 (km)	249.4	121.0	76.0	152.4	598.8	272.0
改良率 (%)	86.1	67.9	54.7	67.8	72.0	43.8
舗装済延長 (km)	210.5	126.9	75.8	116.6	529.8	422.3
舗装率 (%)	72.7	71.2	54.6	51.9	63.7	68.0
橋梁数	179	84	79	79	421	289.3
永久橋数	174	80	74	79	407	276.7
永久橋率 (%)	97.2	95.2	93.7	100.0	96.7	96.7

(2) 公営住宅

公営住宅は 4 町合わせて 579 戸整備されており、平成 12 年国勢調査世帯数に占める比率は 4.3 %と、類団平均 (3.4 %)を上回っています。特に阿仁町及び合川町では公営住宅の比率が高くなっています。

図表 公営住宅の整備状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調）

	鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計	類団平均 都市Ⅰ-2
公営住宅 (戸)	293	83	87	116	579	468
公営住宅率 (%)	4.0	3.3	5.7	5.1	4.3	3.4

(3) し尿処理

し尿処理については、衛生処理率（年間総排出量に占める処理施設や下水道等を通じて処理される量の比率）が 99.5%と類団平均の 99.1%を上回っています。森吉町では 100%となっています。

図表 し尿処理の状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調）

	鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計	類団平均 都市Ⅰ-2
年間総排出量 (kl)	14,992	5,182	2,583	4,802	27,559	26,866
年間総収集量 (kl)	10,705	3,751	1,943	2,525	18,924	11,526
収集率 (%)	71.4	72.4	75.2	52.6	68.7	42.9
衛生処理率 (%)	99.5	100.0	98.0	99.9	99.5	99.1

(4) ごみ処理

ごみ収集率（年間総排出量に占める年間総収集量の比率）は 94.8%と、類団平均の 92.2%を上回る水準となっています。

図表 ごみ処理の状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調）

	鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計	類団平均 都市Ⅰ-2
年間総排出量 (t)	6,227	2,283	1,373	2,072	11,955	15,617
年間総収集量 (t)	5,823	2,198	1,331	1,984	11,336	14,391
収集率 (%)	93.5	96.3	96.9	95.8	94.8	92.2

(5) 上水道・簡易水道等

上水道・簡易水道等の普及率は、92.0%と類団平均の 90.8%を上回っています。森吉町では普及率が 100%となっています。

図表 上水道・簡易水道等の整備状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調）

	鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計	類団平均 都市Ⅰ-2
給水人口 (人)	19,886	7,833	3,873	8,044	39,636	39,823
普及率 (%)	90.7	100.0	86.7	91.0	92.0	90.8

※阿仁町の普及率は外国人登録人口を除いた住民数（住民基本台帳ベース）から算出

(6) 生活排水処理施設

下水道や農業集落排水、合併処理浄化槽等の生活排水処理施設の人口当りの整備率は 43.0%と類団平均の 59.8%を大きく下回っています。また、水洗便所設置率も 26.2%と類団平均の 47.4%を下回ります。

図表 生活排水処理施設の整備状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調）

	鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計	類団平均 都市Ⅰ-2
処理人口 (人)	6,914	5,555	1,444	4,544	18,457	25,897
水洗便所設置済人口 (人)	5,054	2,414	189	3,615	11,272	20,781
整備率(人口あたり) (%)	31.7	71.2	32.3	51.6	43.0	59.8
水洗便所設置率 (%)	23.1	30.8	4.2	40.9	26.2	47.4

※水洗便所設置率にあたっては、合併処理浄化槽処理人口も水洗便所設置済人口として処理している。

(7) 児童関連施設

本圏域における幼稚園数は 3、保育園は 16 で、定員は幼稚園 240 人、保育所 1,170 人となっています。一方、保育園の対象者は 1,049 人で現状の施設で十分に対応できる水準となっています。

図表 児童関連施設の整備状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調）

		鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計	類団平均 都市Ⅰ-2
幼稚園	箇所数	3				3	7.8
	定員(人)	240				240	964.8
	幼児人口(人)	512	177	135	184	1,008	1,236.6
	施設充足率(%)	46.9	0.0	0.0	0.0	23.8	78.0
保育園	箇所数	7	3	2	4	16	12.2
	定員(人)	510	285	135	240	1,170	978.9
	対象者(人)	553	177	135	184	1,049	904.7
	施設充足率(%)	92.2	161.0	100.0	130.4	111.5	108.2
児童館	箇所数	4	2	2	5	13.0	-

(8) 高齢者福祉施設

本圏域には、養護老人ホーム 1 箇所、特別養護老人ホーム 4 箇所、軽費老人ホーム 2 箇所、介護老人保健施設 2 箇所が整備されているほか、デイサービスセンター 7 箇所、短期入所施設 2 箇所、老人憩いの家 4 箇所等があり、高齢者福祉施設は充実しています。

図表 高齢者福祉施設の整備状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調、各町資料）

	鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計
養護老人ホーム (箇所)			1		1
特別養護老人ホーム (箇所)	1 (1)	1	1 (1)	1 (1)	4 (3)
軽費老人ホーム (箇所)				2 (1)	2 (1)
介護老人保健施設 (箇所)	1	1 (1)			2 (1)
老人デイサービスセンター (箇所)	4	1	1 (1)	1 (1)	7 (2)
老人福祉センター (箇所)		1			1
老人短期入所施設 (箇所)	1		1		2
老人憩いの家 (箇所)	2	1		1	4

※カッコ内数値は民間の施設

(9) 教育施設

本圏域には小学校 16 校、中学校 5 校があり、中学校は鷹巣町のみ 2 校で、他の 3 町は 1 校ずつとなっています。また、鷹巣町には 2 校、森吉町には 1 校の県立高等学校があるほか、合川町には一部事務組合立の高等学校があります。

図表 学校教育施設の整備状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調）

	鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計
小学校 (箇所)	7	3	2	4	16
中学校 (箇所)	2	1	1	1	5
高等学校 (箇所)	2(2)	1(1)		1	4(3)

※カッコ内数値は県立施設

(10) 文化・スポーツ施設

文化・コミュニティ施設については、公民館・集会施設は各自治体で整備されているものの、市民会館・公会堂は鷹巣町のみ、図書館は森吉町のみ、博物館は森吉町及び合川町が整備しています。

スポーツ施設については、各自治体とも体育館は整備していますが、陸上競技場は合川町、野球場は阿仁町で施設がない状況となっています。また、プールは鷹巣町及び合川町が整備しています。

図表 文化・コミュニティ施設の整備状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調）

	鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計
市民会館・公会堂（箇所）	1				1
公民館（箇所）	7	6	7	4	24
図書館（箇所）		1			1
博物館（箇所）		1		1	2
集会施設（箇所）	75	32	78	94	279

図表 スポーツ施設の整備状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調）

	鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計
体育館（箇所）	5	2	1	1	9
陸上競技場（箇所）	1	1	1		3
野球場（箇所）	2	3		1	6
プール（箇所）	1			1	2

(11) 医療施設

病院は鷹巣町に 2 箇所、森吉町及び阿仁町に 1 箇所の計 4 箇所があります。また、森吉町及び合川町では町立の診療所を持っています。

図表 医療施設の整備状況（資料：平成 14 年度公共施設状況調）

		鷹巣町	森吉町	阿仁町	合川町	4町計
病院	箇所数(箇所)	2 (2)	1	1		4 (2)
	病床数(床)	376 (376)	273	75		724 (376)
診療所	箇所数(箇所)	28 (28)	5 (4)		5 (4)	38 (36)
	病床数(床)	61 (61)	0		19	80 (61)
合計	箇所数(箇所)	30 (30)	6 (4)	1	5 (4)	42 (38)
	病床数(床)	437 (437)	273	75	19	804 (437)

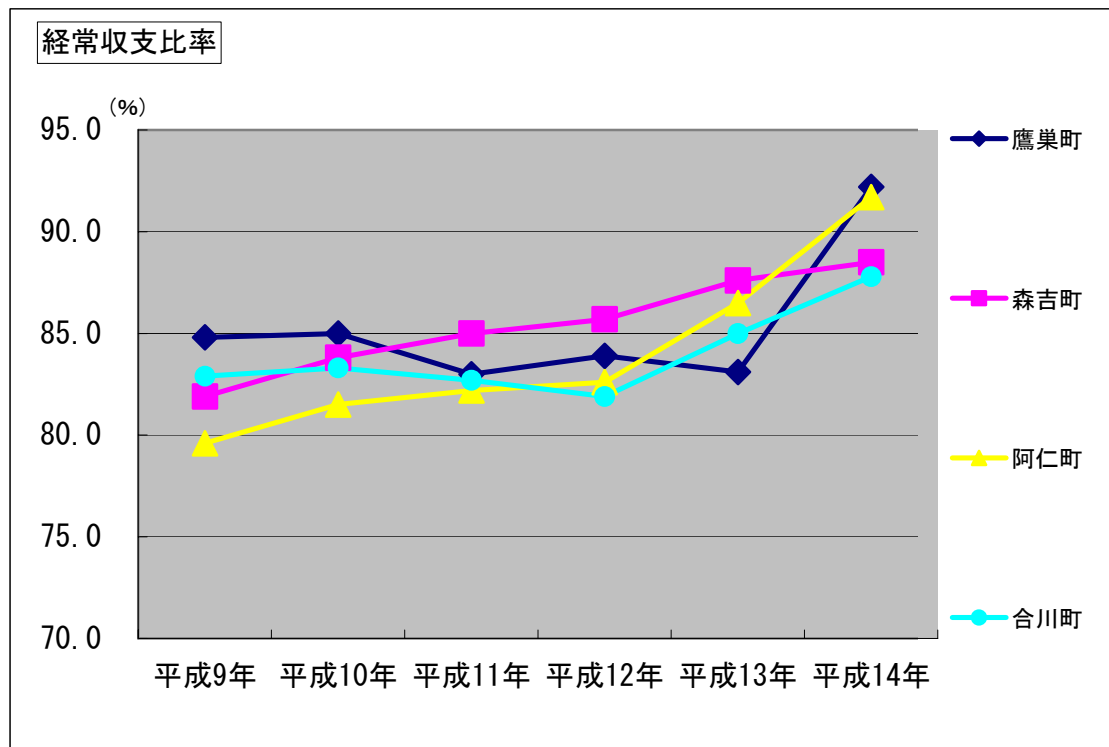
※カッコ内数値は民間施設

1-7. 財政

(1) 経常収支比率

経常収支比率は一般に 80%を超えると財政の弾力性を欠くといわれていますが、本圏域の 4 町は全て 80%を超えており、年々上昇する傾向にあります。特に、鷹巣町及び阿仁町では 90%を超えており、財政構造の硬直化が進んでいます。

図表 経常収支比率の推移



経常収支比率 (%) = 経常経費を充当する一般財源の額 (※1) ÷ 経常一般財源総額 (※2) × 100

※1 経常経費を充当する一般財源の額

人件費（職員の給与）、扶助費（生活保護や老人医療などに使われる経費）、公債費（地方自治体が発行する借金）といった義務的経費のことで、法律などで経費が決まってしまうため、各地方自治体が任意に決定することができない経費のこと。

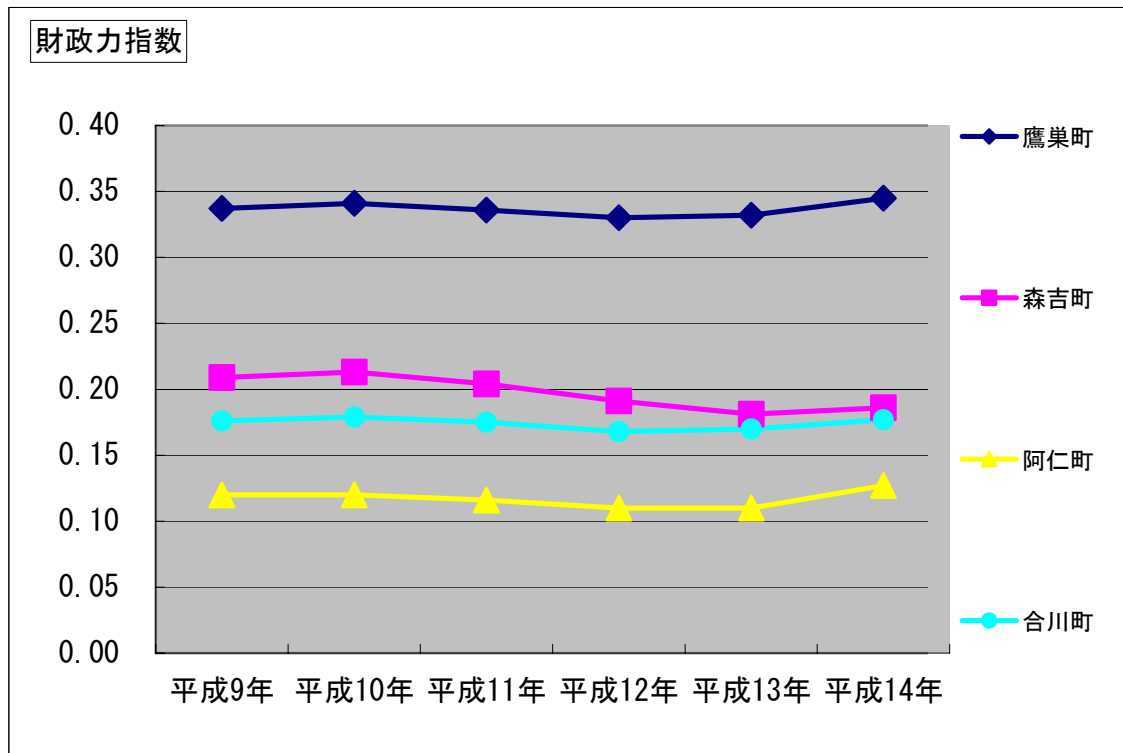
※2 経常一般財源総額

地方税、地方交付税、地方譲与税などの合計。

(2) 財政力指数

財政力指数は自治体の財政力の豊かさを示す指標といえますが、本圏域では鷹巣町が0.345で最も高く、残りの3町は0.1台であり、財政力は高くないといえます。

図表 財政力指数の推移



財政力指数＝基準財政需要額(※1)÷基準財政収入額(※2)の過去3カ年平均

※1 基準財政収入額

地方公共団体が標準的に収入しうると考えられる地方税等のうち基準財政需要額に対応する部分とされ、市町村では標準税率で算定した当該年度の収入見込額の75%の額とされています。

※2 基準財政需要額

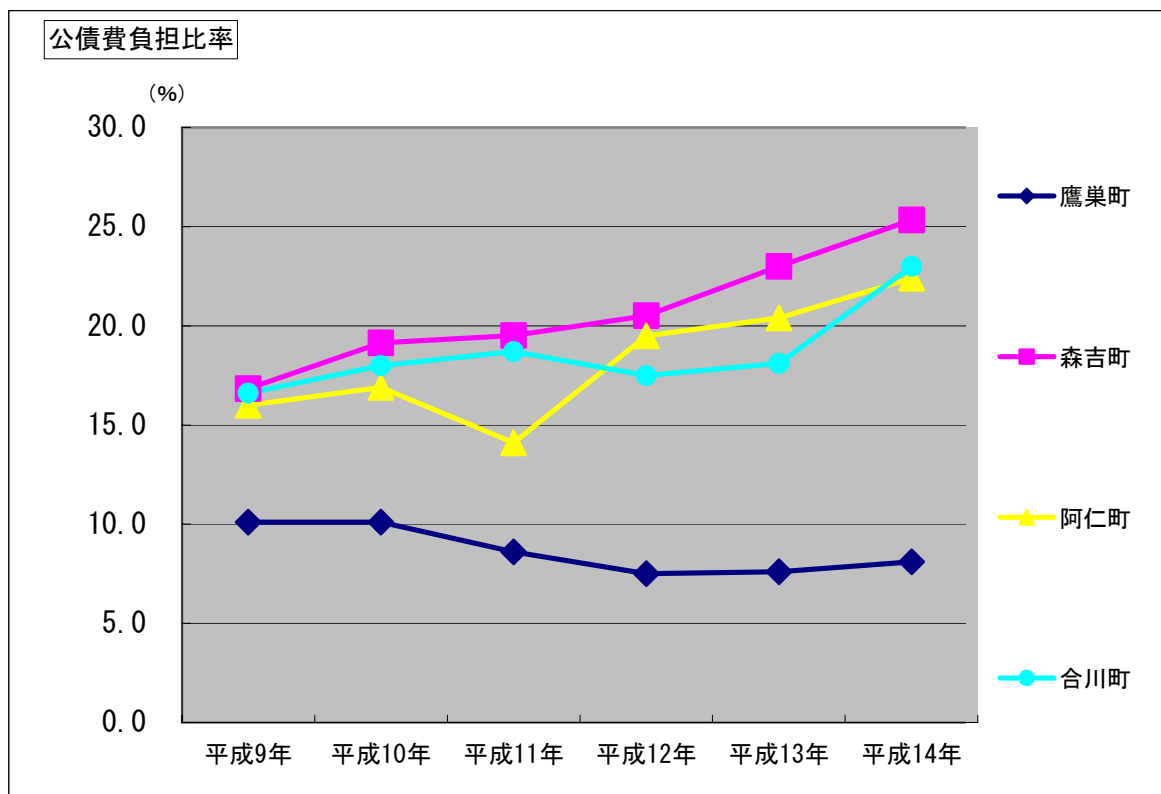
地方公共団体が妥当かつ合理的かつ平均的な水準で行政を行った場合に要する財政需要を示す額とされています。

(3) 公債費負担比率

公債費負担比率は地方自治体の借金である公債を返済するための経費が一般財源のどの程度の比率を占めているのかを示す指標で、一般的には15%を超えると危険であるといわれています。

本圏域では鷹巣町を除く3町が20%を超えており、その比率は年々高まる傾向にあります。

図表 公債費負担比率の推移



公債費負担比率＝（公債費の支払に充てた一般財源（※1）／一般財源総額）×100

※1 一般財源：

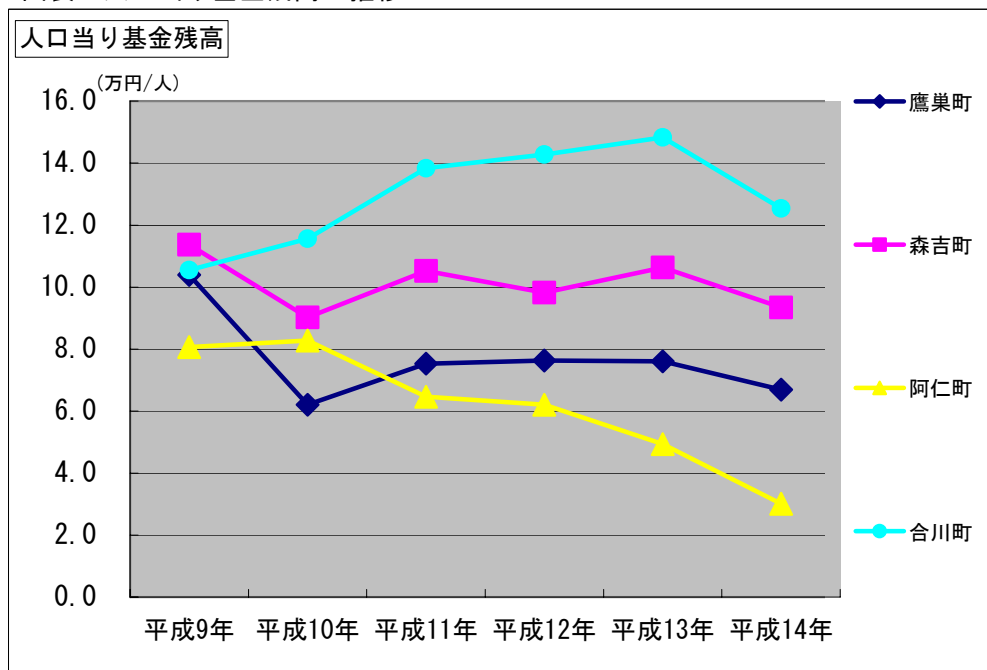
地方公共団体がその判断で使える歳入（収入）のこと。地方税、地方交付税などが該当します。

(4) 人口当り基金残高・起債残高

自治体の貯金である基金の人口一人当りの残高は3～13万円程度となっていますが、阿仁町では近年減少する傾向にあります。

一方、自治体の借金である起債の人口一人当りの残高は森吉町が100万円を超えているほか、阿仁町・合川町でも80万円弱となっています。また、鷹巣町は27万円と他の3町に比べ少なくなっています。

図表 人口当り基金残高の推移



図表 人口当り起債残高の推移

